



2008-2009年度
 "Make Dreams Real"
 RI会長
 李 東 建



会 報
 2009年6月4日
 第43号 (通算1965号)

CHITOSE ROTARY CLUB

末広会長テーマ
和顔愛語
 -友愛の輪を広げよう-

会 長 末 廣 孝 副会長 本宮 輝久 幹 事 齊藤 博徳
 会長エレクト 岩崎 暉久 会 計 川端 清
 第2510地区ガバナー 矢橋 温郎 第7グループ・ガバナー補佐 羽芝 涼一

四つのテスト

~思いと言行はこれに照らしてから~

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

~ 6月はロータリー親睦活動月間 ~

本日の例会 (6/4 第49回) : 早朝例会 (分収造林の作業) 担当: 環境保全委員会

~千歳ロータリーの森林(もり)~

(6月のプログラム)

11日 (木) 年次報告 担当: 三役

18日 (木) 年次報告 担当: 三役

25日 (木) さよなら例会 (RAC合同)

担当: 親睦活動委員会

(ローターアクト例会)

6月11日 (木) 第12回定例会: RAC最終例会
 (レストランインター)

(プロバスクラブ例会)

6月9日 (火) 年次総会
 午後6時から、ベルクラシック・リアン
 (千歳平安閣)

講師は北海道箱根牧場
 代表取締役の 勝俣 克廣様



「食の安心安全を求めて」のテーマに真剣な表情

2008~2009年度 第48回 (通算2063回) 例会報告

日 時: 2009年5月28日 12:30~13:30

場 所: ANAクラウンプラザホテル千歳

プログラム: 通常例会 (ゲスト卓話) 「食の安心安全を求めて」担当: プログラム委員会
 北海道箱根牧場代表取締役 勝俣 克廣 (かつまた・よしひろ) 様

出席率: 50.8% (32/63、実数)

確定出席率: 77.8% (5月14日=49/63、うちメーキャップ2名)

第48回例会（5月28日）通常例会（ゲスト卓話）



プログラム委員会の担当例会。

例会の進行



SAA委員会

委員長 大西 信也

ロータリーソング

「我等の生業」

四つのテスト

出席・資料管理委員会

野元 和光



友情の握手タイム

お客様

卓話講師

北海道箱根牧場

代表取締役

勝俣 克廣 様



《お客様紹介》

幹事 齊藤 博徳

会長挨拶

会長 末廣 孝



昨夜（5月27日）、村田研一会員のお父さんの通夜があり、多くの会員の参列いただいたと村田会員からお礼を伝えてほしいということでした。

千歳市議会議員の選挙真っ只中で、当クラブ会員の本宮輝久副会長が立候補しております。きょうは欠席ですが、次回の例会は笑顔で出席してほしいと思います。

社会情勢は、新型インフルエンザ、不安定な政局と大変ですが、当年度の例会もあと4回。分取造林の早朝例会、年次報告となっております。本日はよろしく申し上げます。

幹事報告

幹事 齊藤 博徳



2点、報告します。第1点は千歳のロータリー、ライオンズ、青年会議所の5クラブ対抗チャリティーゴルフが6月19日（金）午前10時スタート、懇親会は午後6時からです。懇親会はゴルフをしない方も参加できますので、多くの参加をお願いします。

2点目は、新型インフルエンザの予断が許されない中、友好クラブの神戸南RCに福田会員の経営する歯科医院さんが少ない在庫からマスク300枚を送り、追加でさらに200枚送ったそうです。心温まる交流ではないかと思えます。ただ、残り少ないので千歳RCの会員さんにほしいと言われても対応できないそうですので、ご了解ください。

次回は早朝例会で分取造林の手入れです。

委員会報告

環境保全委員会

委員長 平間 和弘



先週の早朝例会は、桜の下草刈りに多くのご参加ありがとうございました。

今回は分取造林の下草刈りと、雑木除去、つる切りです。

7時集合で、早いのですが支笏湖道路を駅から9.2キロほどのところ右側に看板があり、そこから入ってください。入口には王子製紙発電所のパトロールが巡回してきて鍵を掛けますので、時間厳守で集合してください。持ち物は、鉋（なた）、草刈り機、鎌（かま）を持参ください。持っていない方には、こちらで用意する折り畳みの鋸（のこ）を使ってもらいます。作業服、軍手、長靴にロータリーの帽子をお忘れなく。

分取造林は、昨年9月に下枝払いの作業に参加していただき、大変にきれいになっております。本来は下枝払いを続けていたいただきたいのですが、早朝例会は短時間ですので簡単な作業になります。雨天の場合は中止ですが、集合だけはしていただき、特に分取造林の作業の時はおいしい弁当を用意しておりますので出席お願いします。

次年度三役

次年度幹事 川端 清

2009-2010年度の千歳RC組織図案をお配りしました。皆さんのお名前が各委員会に入っていますので、よくご覧いただき、精査の上ご協力をお願いします。



本日のプログラム

ゲスト卓話

講師紹介

プログラム委員会副委員長 榊原 潤

食の安全に関心の高まっている中、千歳市東丘で北海道箱根牧場を運営されており、また、佐々木金治郎会員とともに千歳観光連盟の副会長でもあります勝俣様をお招きしました。昭和44年、神奈川県箱根町が観光化されて酪農をするには北海道へと移転されました。東京ドームの20倍の雄大な自然を生かして家畜の飼育と無農薬有機栽培の作物を生産されています。消費者との接点、都市と農村の交流を提案する一助として体験のできる牧場にしています。スタッフは63名で、東京、大阪での営業拠点、新宿小田急百貨店や神奈川県相模原市に直営ショップを設けています。自社ブランド生産物販売を通じて、千歳の観光、千歳全体のPRをしていただいています。かたわら、有機栽培の農業指導も国内外に出掛け、積極的に活動されています。



榊原副委員長（左）の紹介を受ける勝俣講師

卓話：「食の安心安全を求めて」

北海道箱根牧場 代表取締役 勝俣 克廣様

ご紹介の通り、昭和44年に牧場をそっくり移しました。箱根では3代目、後継者の身だったのですが、30頭の親牛、14~15頭の仔牛を大型トラックに載せて箱根から、高速も整備されていなかったので、35時間ぐらゐをかけて千歳にまいりました。移動の間にも、仙台と青森で牛の乳しぼりをしながらで



した。最初は、牧場にするために雑木林の伐採から始めなければなりません。伐採して分かったのですが、雑木林がダム役割をしていたらしく、近くの沼地が干上がりました。木の大切さを実感するとともに、その時に伐採した分をと毎年、植樹をしています。

食の安全といっても幅広く、原材料から始まり、加工部分、食べる段階まで、貯めたり流通する部分などありますが、私は原材料を生産する部分のお話をいたします。

牛に気づかされたこと

優秀な牛をアメリカから持って来て、その飼料の生産から始めたのですが、化学肥料を大量に使わなければ作物の絶対量を確保できません。牛は生草換算で1日45キロぐらいを食べますが、化学肥料を使って育てた草も食べていました。草に含まれた化学成分は、牛がいったん摂取したら排出できず体内に蓄積され、出産など牛にストレスがたまる場面になると爪が腫れ上がり、死に至ることがありました。当時は原因が分からなかったのですが、10年ほどして、そうしたことがなくなりました。家畜の糞で作った堆肥を使い、化学肥料の購入量が少なくなったためということが、後から分かりました。

本能が求める安全でおいしいもの

牛は時々、脱走します。脱走した牛がどんな草を食べているのか見ると、私が肥培管理した草など見向きもせず、泥だらけになって黄緑色がかったような草を食べていました。その土壌を調べてみると、要素がいっぱい含まれ、窒素量の少ない土壌でした。それから土壌改良を始めました。有機肥料のために牛糞、小麦殻、日本にない自然のリン酸分としてフィリピンから海鳥の糞を持って来て畑にまきました。一部は魚粕も使いました。言い換えれば、有機栽培をやってきたこととなります。

土壌微生物との共存共栄も必要です。栄養バランスが取れた健康な土壌のために、家畜の餌だけでなく、豆やカボチャなどを10年輪作で作っています。農薬も、自然からの除虫菊や木酢を使います。

環境破壊と保全

農業が環境保全につながるかというと、私は疑問があります。日本子孫基金によると、米国フロリダのワニがすむ沼の水位を下げて農地にしたところ、残った沼に農地から農薬の混じった雨水が流れ込み、ワニの雄が中性化して生殖機能が衰えたそうです。日本でも、都会の男性の精子の数が少なくなっているそうです。毎日食べているものに、そこまで左右されるのは怖いことです。北海道のサロマ湖でもフロリダと同様のことが起きているようで、ホタテからカドミウムなどが検出されたそうです。日本の貝では雌が雄化しているという遺伝子が狂ってしまう現象が起きているようです。

日本の現状

私たちが農薬まみれ、化学肥料まみれの食物を食べていると、次の世代に遺伝子欠損、生殖機能の欠陥が出てくる可能性があります。日本人と欧米人の感覚の差ですが、欧州では環境問題、オーガニック農作物が早い時期から注目されていました。2割から3割は高くてもカンパのつもりで購入するそうです。日本では食糧はお金を出せば、国内で作らなくても買えるという感覚ですが、昨年バターのように、お金を出しても買えない状況も出てきました。

安心安全に理解と協力を

人間が生きていく上で、食糧はなくてはなりません。宇宙食だとしても農業の原材料が必要です。私たちが頑張っていきたいと思っています。農業による環境保全へ、有機農産物を作る集団を、北海道から沖縄までにわたるNPO法人で活動しています。消費者が、割高でも国内で生産している有機農産物をサポートしていただけると、お話させてもらいました。ぜひ、よろしくお願ひします。



会長謝辞

遠い所からありがとうございます。勝俣さんとは25～26年前に青年会議所で一緒に活動させていただきました。大変なご苦勞をされたこと、食の安全について各地でお話されていることを聞いておりました。我々も北海道箱根牧場においしいものを食べに行きたいと思いません。ありがとうございます。

ニコニコBOX

末廣 孝 会長

読売新聞北海道印刷50周年です。ご愛読ありがとうございます。私の会社よみうりメディアサービスも同様に50周年を迎えました。

村田 研一 会員

5月25日、父 村田 旭が92歳を一期に逝去しました。通夜・告別式とも無事、終了いたしました。多くの会員皆さんにご参列をいただき、感謝申し上げます。

佐々木金治郎 会員

昨日（5月27日）千歳観光連盟の総会で副会長の職を受けることになりました。よろしく、お願いします。

榊原 潤 会員

①北海道箱根牧場代表取締役社長 勝俣克廣様、例会卓話講師をお引き受けいただき、ありがとうございます②支笏湖の国立公園指定60年を多くの皆様に広報するため、千歳観光連盟が名刺などに張れるシールを作成しました。1シート525円で販売しております。よろしくをお願いします。



大澤 雅松 会員

千歳民報コラム「ゆのみ」執筆陣が5月から新しくなり、その中で千歳RCの卓話講師にも来ていただいた環境省支笏湖自然保護官事務所

の柳谷牧子自然保護官にも執筆いただいています。ご愛読お願いします。

堺 多一郎 会員

妻の誕生日に花をいただきました。あまりにも上手に生けていたので、妻が花屋さんに電話してほめていました。ありがとうございます。

浅利美恵子 会員

桜並木の下草刈り例会に寝坊して欠席してしまい、おにぎり食べそこねました。申し訳ありません。次回は寝坊しないよう努力します。

ニコニコ紹介

親睦活動委員会

委員長 酒井 宏



酒井委員長からのミニ情報：昨日（5月27日）の千歳観光連盟総会で榊原会員が同連盟の常務理事から専務理事に昇格しました。

本日のニコニコ集計 23,000円

※会報第42号で平間会員のニコニコBOX紹介の記載が漏れておりました。

おわびするとともに、改めて掲載します。

平間 和弘 会員

木曜会親睦ゴルフに参加し、よい汗をかきました。

第16回理事会を開催



5月28日の通常例会終了後、ANAクラウンプラザホテル千歳で開催されました。

審議事項は①さよなら例会について②シニアアクティブについて③千歳のRC、LC、

J C 5クラブ合同ゴルフコンペと懇親会について④次年度への引き継ぎ事項⑤6月のプログラムについて一でした。

審議結果は①6月25日にローターアクトクラブとの合同で行う（午後6時30分～午後8時15分、ANAクラウンプラザホテル千歳）。内容は会長と担当の親睦活動委員長に一任②次年度へ持ち越し③例会での幹事報告の通り。次回のホストクラブは本来なら千歳RCだが、次年度の三役がゴルフをしないので千歳セントラルRCに幹事をお願いする④出欠確認をしている例会で出席の連絡をしているのに当日、無断欠席をすることのないよう、連絡網など対応策を検討する⑤4日 早朝例会（担当：環境保全委員会）▷11日 年次報告（担当：三役）▷18日 年次報告（担当：三役）▷25日 さよなら例会（担当：親睦活動委員会）▷アクト定例会-11日。

第4回次年度理事会を開催

5月27日、レストランインターで開かれました。岩崎暉久会長エレクトの挨拶の後、川端清会計（次年度幹事）により議事が取り進められました。審議事項は「組織図の説明と各委員会の所属委員の決定」「年間プログラムの概略」「2009—2010年度全体予算について」「会費ほか徴収方法について」「第5回理事会の開催日程について」でした。

予定された議事の審議の後には、川端会計が作成した将来の千歳RCの年齢構成の推移と財務シミュレーションを基に、クラブの財政の状況や会員増強への取り組みなどについて、活発な議論が行われました。

（尾崎伊智朗・記）

編集後記

千歳市議会議員選挙が終わりました。本宮輝久副会長、3選おめでとうございます。千歳セントラルRC会員の和田次彦さんが当選ラインにわずかに及ばなかったのは、残念でした。定数削減で少数激戦と言われていましたが、投票率が前回は下回ったのも残念なことでした。よく「投票箱のふたが閉まるまで気を抜けない」と言われますが、開票結果を見ていると、本当にそんな気がします。さて、末廣年度はいよいよ最終月、当年度メンバーによる会報もあと4回です。（大澤）

ローターアクトクラブ定例会を開催



5月28日、レストランインターで第11回定例会を開きました。「次年度プログラムの予定と各委員長の決定」をテーマに、会員12名が出席しました。

プログラム予定では7月が盆踊り出店の準備と提唱RCの合同例会出席による盆踊りチケットの販売、8月が盆踊り出店。9月以降は月2回の定例会を軸に提唱RCの行事に参加する内容です。

委員会は、プログラム奉仕・専門知識開発委員会と社会奉仕・国際奉仕委員会の2つで、プログラム一は北海道交流会の企画・準備、社会奉仕一は千歳市提案事業の絵本読み聞かせなどを中心に活動していきます。

千歳RCからは末廣会長、岩崎会長エレクト、齊藤幹事、川端会計、中山米山記念奨学委員長、新世代・ローターアクト委員会の今野委員長と佐藤委員の7名が出席。千歳セントラルRCから羽芝ガバナー補佐、高塚会長エレクトの2名の出席でした。

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎大澤 雅松 ○佐藤 晴一 尾崎伊智朗 加藤 隆 佐藤 信明 高田 昭治

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724